



平成 28 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長 石橋 保彦
(コード番号：6249)
問合せ先 総務部長兼IR課長 藪中 潔
(TEL：03-5214-4777)

業績予想の修正及び特別損失の計上、繰延税金資産の一部取崩しに関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等及び、特別損失の計上、繰延税金資産の一部取崩しを踏まえ、平成 28 年 2 月 10 日に公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,100	百万円 △1,400	百万円 △1,400	百万円 △1,300	円 銭 △91.15
今回発表予想(B)	23,800	△1,400	△1,400	△2,100	△147.24
増減額(B-A)	700	0	0	△800	
増減率(%)	3.0	0.0	0.0	-	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	25,741	816	836	293	20.54

修正の理由

当社グループの通期連結業績予想につきまして、パチンコホールを取り巻く経営環境は厳しい状況が続いており、当社グループの手掛ける周辺設備の分野においても、依然として激しい競争が続いております。そのような状況下ではありますが、売上高につきましては、ほぼ、平成 28 年 2 月 10 日に公表した業績予想どおりの着地になると見込んでおります。

利益面につきましては、下記「特別損失の計上について」並びに「繰延税金資産の一部取崩しについて」に記載のとおり、特別損失の計上及び繰延税金資産の一部取崩しを行う見込みであることから、親会社株主に帰属する当期純利益は平成 28 年 2 月 10 日公表の業績予想をさらに下回る見込みとなりました。

特別損失の計上について

当社の連結子会社 2 社が保有している固定資産について、回収可能価額を著しく低下させる変化の発生及び事業の収益性の低下に伴い、当該固定資産の簿価を回収可能価額まで減額し、減損損失 476 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

繰延税金資産の一部取崩しについて

当社の連結子会社 2 社において、最近の業績及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、その一部を取崩す事としたこと等により、法人税等調整額 170 百万円を計上する見込みとなりました。

※将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した将来の予想であり、実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上